

リハビリ山行のつもりが...

白山 砂防新道

笹川

【日時】 2009年5月2日(土)～3日(日)

【メンバー】L小暮、笹川

私の膝の調子が良くならないので、アルパインは諦め、ヤマケイJOY系雪山歩きに行くことにした。白山までの運転を考えると辛いので、半分観光のつもりで予定を立てた。フリートレックを持っていくことも考えたが、スキーの滑降中に痛めたため、今回はつぼ足のみとした。

千円効果で高速は混雑していたがこれと言った渋滞はなく、18:30に家を出て現地到着は26:30。暗いうちに到着して良かった・・・？

5/2 晴れ

今日は甚ノ助避難小屋までなので、朝はゆっくり。そのため市ノ瀬の駐車場はすでにいっぱいだった。スキーを背負う人も多いが、2時間兼用靴で舗装道路を歩くのは大変そうだ。

別当出合に到着すると、自転車が十数台置いてある。カッコいいMTBの中、ママチャリも少なくない事に驚く。別当出合はトイレや休憩室があり、日帰りでここまで来る人もいる様子。

りっぱな吊橋を渡った後も直ぐには雪道とはならない。ゆるやかな登りが続き中飯場で休憩とするが、工事の音が耳障りだ。中飯場をすぎると急登となり、スキーの人はやっと

ここで板をおろすことができるので、まあ今日のところは歩きで良かったようだ。

雪原歩きに飽きてきたところで、甚ノ助避難小屋が見えてきた。掘らなくても入ることができ、中にトイレもある。多少汚いが、この時期利用するには良い小屋だ。

中にツェルトを張り場所取りが完了したあと、屋根で水を作ることにした。屋根がじんわり温まっており、お昼寝には最高！

また、別山を見ながら山菜をつまみに雪で冷やしたビールも格別！

夕飯を作っていると、どこかの大学山岳部が来て小屋の近くにテントを張り始めた。8人天で設営が大変なんだろうが、フライを張って外張り(!?)を張るまでに1時間以上かかっていた。つっこみどころ満載だったが、晴れていて良かったと我々も今日の天気感謝した。

5/3 曇り



甚ノ助避難小屋

小屋にデポ品を置き、ヘッドランプをつけて出発。室堂の小屋番がつけたと思われる赤布を頼りに歩く。ガスが出ていたのでありがたかった。

黒ボコ岩を過ぎ、弥陀ヶ原を歩く頃にはますますガスが出てきてしまった。

ハイマツの中を歩き終わるとやっと室堂に到着。山頂を目指す人で賑わっていた。

山頂は見えるが、なかなか到着できないパターンだ。最後は急登で思ったより苦勞した。諦めていた展望もまずまずで、初めて日本海側から北アルプスを見られたので満足した。

帰りは、3Mほどストックをピッケルに持ち替えてクライムダウン。あとはグズグズになり始めた雪に足をとられながら下りる。

避難小屋までの帰り道は別ルートでということになり、途中まで南竜道のルートを通った。ここから見る別山も格好良い。

小屋で荷物をまとめ下り始めたが、荷物が重くなり下りが続くせいか膝の痛みが強くなってきた。昨日あった雪もだいぶ溶けて中飯場からは殆ど雪がない。

別当出合で大休止。ここから道路をスタスタと歩く気力も体力も残っていなかったので山菜探しをしながらゆっくり下山した。

帰りに採った山菜は、翌日の荒島岳の登山口のスキー場で天ぷら等にして頂いた。

人目を心配していたが、同じようなパーティが他にもいて、水場とトイレが直ぐ近くにあり快適な場所だった。今度はお花畑の白山にも行ってみたい。

【行程】 5/2 市ノ瀬(9:00)～別当出合(10:35/11:10)～中飯場(12:00)～甚之助避難小屋(14:00)

5/3 C1(5:30)～室堂(7:30/40)～御前峰(8:30/55)～室堂(9:20)～甚之助避難小屋(10:25/55)～中飯場(11:40)～別当出合(12:30/13:00)～市ノ瀬(14:50)

【地図】 加賀市ノ瀬、白山



弥陀ヶ原



室堂



御前峰